

地域とともに 20 年

松浦商工会議所女性会

松浦商工会議所女性会（吉住三佐子会長）の創立 20 周年記念式典が 2 月 5 日、松浦シティホテルで開催されました。

同会は、会員相互の親睦・融和、企業経営に携わる女性の立場から、地域社会の繁栄に貢献することを目的として平成 2 年に松浦商工会議所婦人会として発足。平成 13 年度に名称を「女性会」とし、研修会・講習会の実施や、市内の清掃活動、七夕まつり、松浦水軍まつりでのうどんの販売などを行っています。

式典後の記念事業「仮装カラオケ大会」には、市内の企業などから 9 団体が出場。どの団体もユニークな仮装を披露する中、チャンネルズの仮装で「街角トワイライト」を歌った松浦衛生事業協同組合が優勝しました。



笑顔でたすきリレー

鷹島町リレーマラソン大会

第 3 回鷹島町リレーマラソン大会（市体育協会鷹島支部主催）が 2 月 5 日、鷹島ダム周回道路で開催されました。

この大会は、参加者の体力増進と親睦などを目的に 2 年前から開催されているもので、1 周 1.2^{キロ}の鷹島ダム周回道路を 10 周し、順位を競います。1 人最低 400^{メートル}ずつ走り、同じ人が休んで再びたすきを受けることもできる特別ルールで行われました。

この日は、小学生の部 13 チーム、中学生・一般の部に 13 チーム、約 200 人が参加。選手たちは笑顔でたすきをリレーしました。上位の順位は次の通りです（敬称略）。

【小学生の部】①ワンステップ ②鷹島ホークス A

③鷹陸 A ④福島ブルーアイランズ A ⑤鷹陸 B

【中学生・一般の部】①つきの島ランナース ②第 25 分団

③松浦市消防本部 ④チーム W I S H ⑤鷹中 2 年 A



税の必要性などを学ぶ

平戸法人会租税教室

平戸法人会（倉田友路会長）が 2 月 1 日、御厨小学校で同小 6 年生を対象に租税教室を行いました。

租税教室は、会員自らが経営者と納税者の立場から講師となり、子どもたちに税の大切さを理解してもらおうと、平戸税務署の協力を得て、毎年開催されているものです。この日は、同会松浦支部の小松英史支部長が講師を務め、税の種類などを説明した後、税がなくなった世界を仮定したアニメを上映し、税の必要性や納税の大切さなどを伝えました。最後に福田^{こと}琴乃さんが「税の大切さを学ぶことができよかったです」とお礼の言葉を述べました。



薬物は「ダメ ゼッタイ！！」

薬物乱用防止教室

松浦ライオンズクラブ（香川章太郎会長）が 2 月 4 日、今福小学校で薬物乱用防止教室を行いました。

同クラブでは、薬物による事件が社会問題になっている今日、小・中学生のうちから薬物乱用の恐ろしさを知ってもらおうと同教室を企画しました。

この日は、同小学校から依頼を受け、6 年生を対象に同クラブ青少年指導委員会の吉野徳衛委員長が講師を務めました。吉野さんは「薬物被害に遭わないためには、「駄目、絶対」と断る勇気を持つこと、薬は病院から本人に処方されたもの、親からもらったもの、保健室でもらったもの以外は、絶対に飲まないこと」と呼び掛けました。

同クラブでは、今後も依頼があれば、学校に出向いて教室を開く予定です。



練習の成果を発揮

第1回まつうら音楽コンクール

松浦音楽連盟主催の第1回まつうら音楽コンクールが2月11日、文化会館で開催されました。

今大会は、管楽器（木管楽器・金管楽器）と打楽器に限定し開催。吹奏楽ソロコンテストのスタイルで行われました。

大会には、市内外の中・高校生31人が出場し、緊張しながらも、日ごろの練習の成果を披露しました。上位の結果は次の通りです（敬称略）。

【中学校部門・特別賞】

大畑有紀（ホルン）、佐野仁美（トランペット）

【高等学校部門・特別賞】

斉藤千里（アルト・サクソフォーン）、樋口絢子（バス・トロンボーン）



元気で一歩！子どもに示そう親の背中

松浦市PTA連合会研究大会

松浦市PTA連合会（下久保直人会長）研究大会が2月6日、「元気で一歩！子どもに示そう親の背中」をスローガンに文化会館で開催されました。

この日は、作家・教育コンサルタントの中井俊巳氏としみによる「親の元気が子どもを伸ばす！」と題した基調講演がありました。中井氏は「前向きな心、肯定的な心、感謝する心を持って子育てをすれば、子どもはどんどん成長する」とし、そのために必要な7つの習慣を紹介しました。

大会に参加した市内の小・中学生の保護者など約480人は、メモを取るなどしながら真剣な表情で聞き入っていました。



元気に100歳の誕生日を迎える

【早田登美子さん（今福・東新町）】

早田さんは明治44年生まれで、子どもが3人、孫が7人います。若いころは薬剤師として働き、結婚後は、ご主人と今福町で薬局を営んでいました。現在は店を継いだ長女宅で過ごしています。



2月3日、自宅で家族に囲まれて100歳の誕生日を迎えた早田さんは、寺澤副市長から花束などを受け取ると「ありがとうございます」とお礼を述べました。

【徳田シヅさん（御厨・青山荘）】

徳田さんには、孫2人、ひ孫6人、やしやごが7人います。若いころは農業に従事。現在は、入所中の特別養護老人ホーム青山荘でテレビを見て過ごすことが多く、特に野球や相撲などのスポーツを好んで見えています。

2月4日、同施設内で徳田さんの100歳祝いが行わ

早田登美子さん、徳田シヅさん、福永キミさん

れ、徳田さんは、友広市長から花束などを受け取ると、手を合わせて喜んでいました。



【福永キミさん（御厨・大崎下）】

福永さんには、子どもが6人、孫が3人います。若いころは農業に従事されていました。現在は、自宅で三度の食事もしっかり食べ、大好きな相撲を見るなどして過ごしています。

2月10日、家族に囲まれながら、自宅で100歳の誕生日を迎えた福永さんは、友広市長から花束などを笑顔で受け取りました。

